

強度 トルク 29.4KN・cm
(3000kgf・cm)

許容荷重

2個使用 90KN(9.2t)
4個使用 90KN(9.2t)

開口耐力

1個当り 49KN(5.0t)

高い信頼性

1. 決められた締付け手順と締付けトルク(3,000kg・f・cm)を守れば、常に一定の強度確保ができます。
2. ロックマン本体部は、熱間鍛造加工により、一体構造を形成しておりますので強靱です。
3. ロックマンボルト、及びロックマンウスボルトの先端突起部は特殊加工により強固です。

施工上の有利性

1. ボルト締めによる組立作業ですから特別な技能は不要です。
2. 溶接が不要ですから、天候に左右されることなく、しかも簡単に短時間で組立て、解体が可能です。
3. 火気(ガス)を使用しない為、消化設備、また、溶接などの電気設備は不要です。
4. 一職種で組立て・解体ができますので工程管理が容易です。

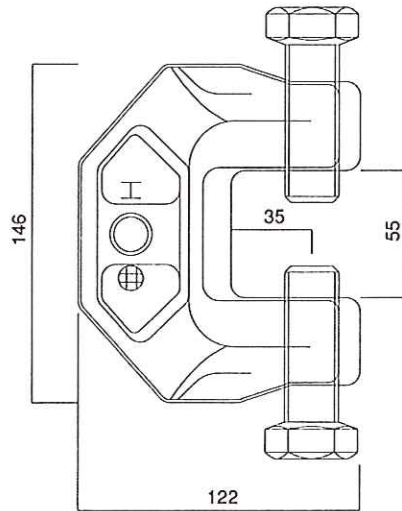
広範囲な用途

1. 建築工事における各種重仮設構造物(乗り入れ構台、作業足場等)に使用できます。
2. 土木工事における各種重仮設構造物(仮設栈橋、トロッコ橋、作業足場等)に使用できます。
3. その他各種重仮設構造物の組立てに使用できます。

経済的有利性

1. ボルト締めによる組立て作業ですから、簡単かつスピーディに作業ができ、工期の短縮が可能です。
2. 組立て、解体時における電気、酸素等の消耗資材は不要です。
3. 使用鋼材は、長尺のままの使用ができ、又解体時においても、締付けボルトを緩めるだけで解体でき、鋼材の再利用ができます。
4. 鋼材の損傷は、ボルト先端部の喰込み跡のみですからリース部材の補修費が最小限ですみます。

品 名	品 番	重 量
ロックマンH1型	ROCKMH1	2.9kg



特殊加工の高張力ボルト

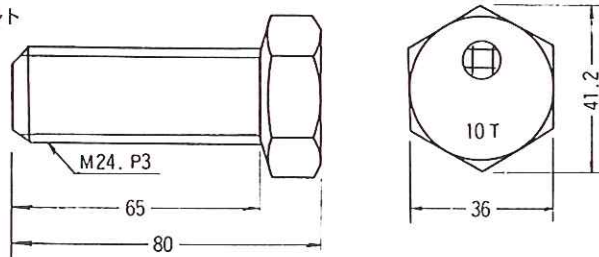
ロックマンにとってこの2種類のボルトが生命です。この2種のボルトによって、より強固な締付けができ、安全かつ、迅速な作業性を得ることができます。



ロックマンボルトNo.2012

ロックマンウスボルトNo.2013

ロックマンボルト



ロックマンウスボルト

